

大々々々々



石井市長

めた積極的な協力でもことに敬服にたえません。さらに環境衛生面をはじめ都市改造にも全力をつくし、こんご広域都市、新産業都市への指定の基礎を礎いてまいります。

写真は昨年4月から今年の3月までの主なできごとですが、このように、わたくしたちの前橋市に恵まれた環境をどしどしつくり、これからさらに大きく発展するためにみなさんとともに協力してゆきたいものです。



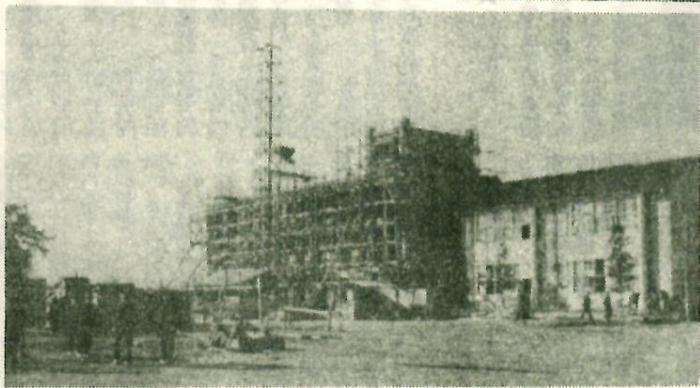
赤城大沼のほとり、白樺林にかこまれた静かな場所に赤城林間学校ができた。(10月)



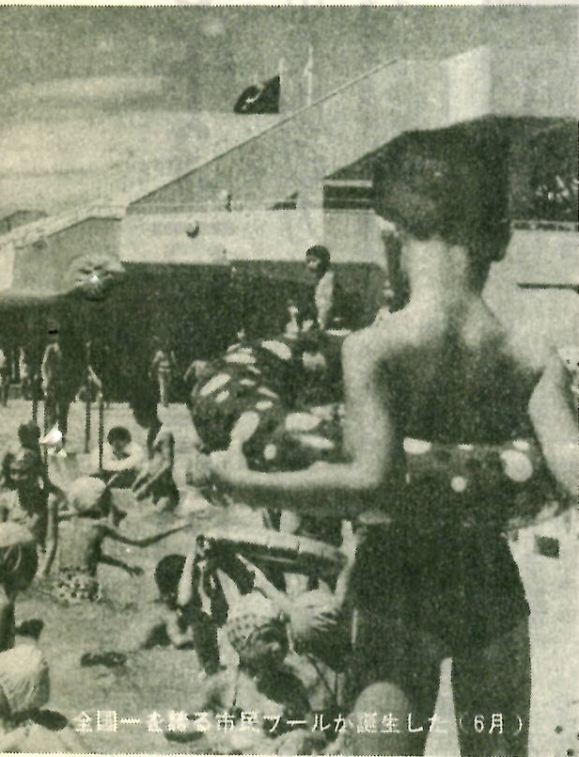
桃井小モデルスクールとして新校舎完成(8月)



青柳町に9平方メートルの南橋団地を造成
本年度91戸の建設中(11月)



昨年4月発足の6中さらに増築(11月)



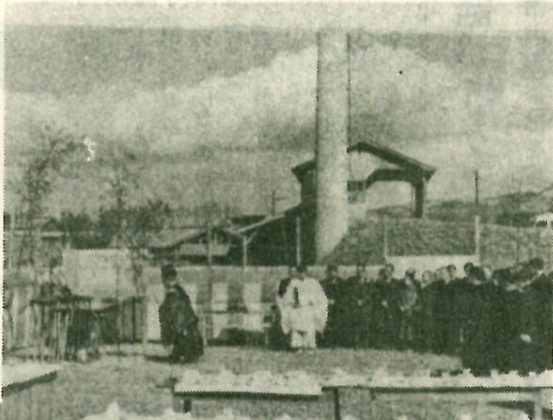
全国一を誇る市民プールが誕生した(6月)



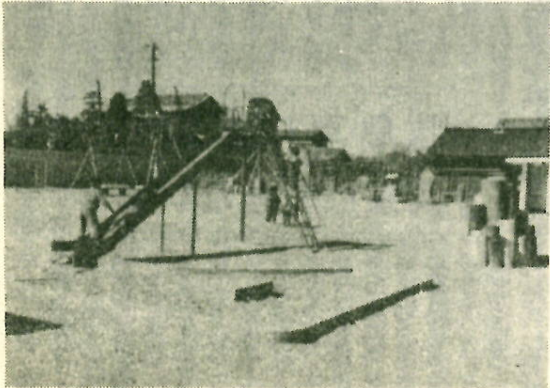
↑裏通り3800メートルをタールほ装



わあーい！僕らの石倉保育所(2月)



↑ゴミ焼却場は10月には3倍になる
清掃車3台をふやして街をきれいに



↑新町児童遊園完成(1月)

市政アルバム



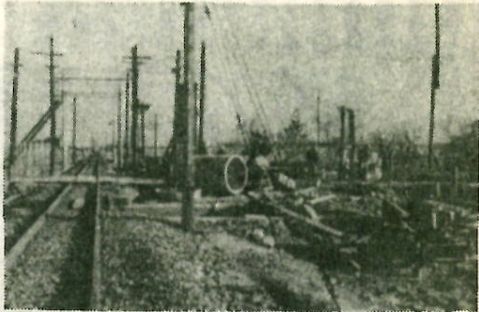
東芝操業開始(5月)



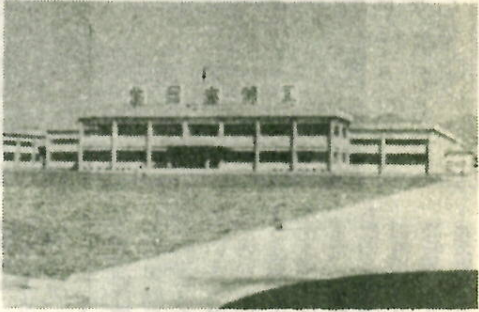
3中の体育館落成(5月)



朝太郎の書斎桃井小に移転(6月)



上越線複線化起工(6月)



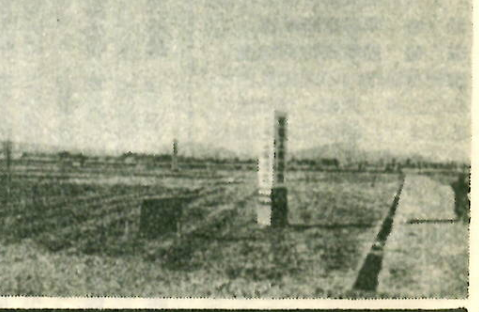
北日本精工操業開始(6月)



小児マヒ流行のささし(6月)



関東高校体操選手権大会(9月)



日新電機の進出決まる(9月)

市政アルバム



老人の日に高令者を訪問(9月)



花やかな前橋まつり(9月)



前橋市畜産共進会(10月)



第1回食肉展も有意義に(10月)



元総社小は国府跡(11月)



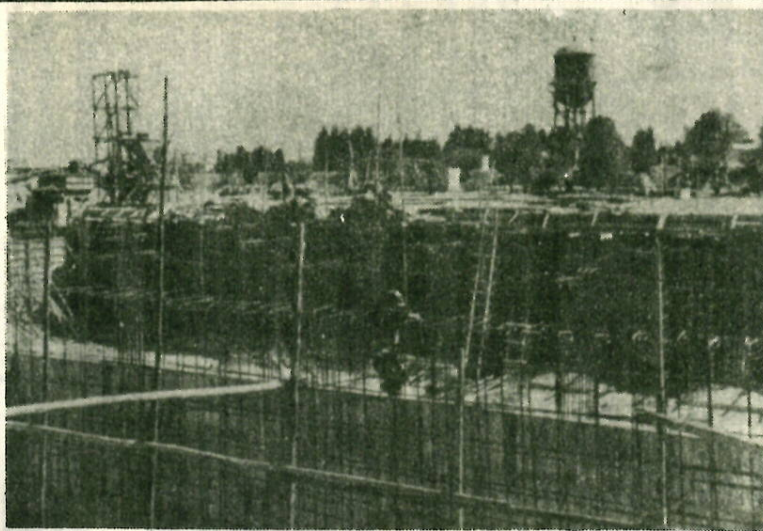
市民生活の守り消防(1月)



相馬ヶ原に12師団(1月)



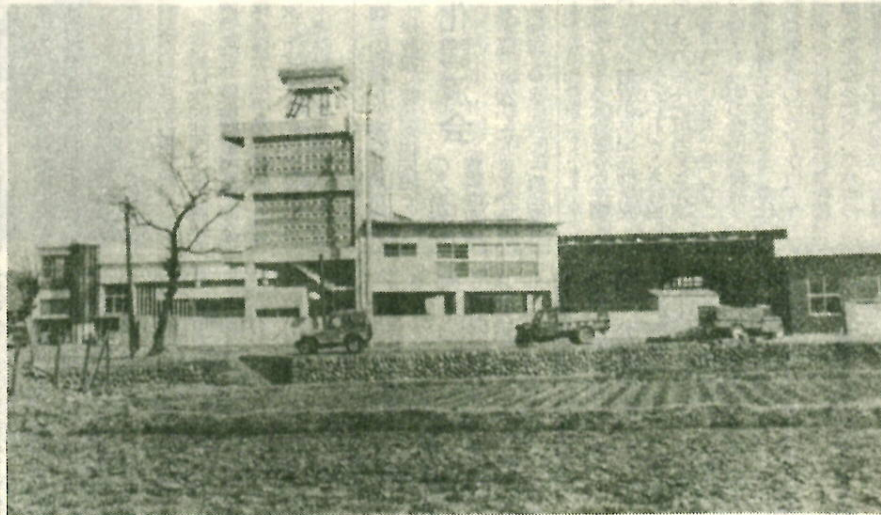
木工団地そくそく操業(3月)



→終末処理場の起工(11月)もあり、来年から
待望の水洗便所も使えるようになる
↑南橋に芳賀に清里に、全市域に水道が普及してゆく
敷島浄水場の配水池増設工事もうすぐ完成する



1日に300頭処理
できる食肉処理
場が7200万円で
完成した。
(2月)↓



→新町・中央・城東区画整理で道路が
3倍もの広さになる

→前橋家具見本市開催、前橋の木工も
全国的に認められてきた(8月)



→農機具の貸し付け
41台の小型耕転機が農家へ(5月)



→水道会館落成を記念して開かれた
前橋郷土史展(4月)



みんなも市も

写真で見る1年

わたくしたちの前橋市は、昭和29年以来9カ町村と3カ村の一部を合併し、人口18万5千となりました。現在の前橋市は商工業のほか米、麦、野菜など一般的な農業はもとより、養蚕、畜産、酪農、果実、花卉園芸とまことに多角的に発展していますが、さらに将来の生産都市として飛躍発展するために、県と工業団地造成組合を、商工会議所と産業開発会社をつくらせて大規模な工業団地133万平方メートルを造成し、首都圏開発地域の指定と相まって、これに即応した大中小工場の進出も続々と実現しています。特にこれらは農業者の時代に目覚



芳賀地区で果樹栽培がはじまつた↓



